

教育のほりべつ

平成28年
12月1日号
NO.14

発行 登別市教育委員会 0143-88-1100 〒059-0014 登別市富士町7丁目33番地

学芸会



10月15日(土)若草小学校

「はじめのあいさつ」(1年生)

「ないた赤おに」(4年生)

出番をまつ

登別市小中学校特別支援学級作品展



10月15日(土)～21日(金)の1週間、市民会館1階ロビーで市内の特別支援学級に通う子どもたちが制作した絵画や工作などの作品を紹介する「特別支援学級作品展」が開催されました。

見学に訪れた市民の皆さんは展示されている作品を熱心に鑑賞していました。



現在、全国の学校では授業改善のために積極的にICTを取り入れ、その効果を検証する授業研究がさかんに進められています。

登別市においても各学校ではICTの活用や様々な工夫を通し、子どもたちの学習意欲を喚起し、分かりやすく、主体的に学ぶ児童生徒の育成を目指した授業改善に努めています。

ここでは、こうした市内各学校の授業改善の取組を、幌別西小学校と登別中学校を例に紹介します。

※ ICT ～ Information and Communication Technology の略で、「情報通信技術」と訳されます。



幌別西小学校

大型テレビと実物投影機を組み合わせ授業展開

単にICTを使うことが授業改善になるということではありません。

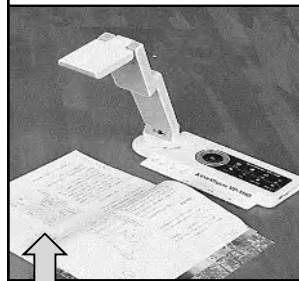
たとえば、授業のはじめに児童生徒の問題意識を高めるためにICTを活用したり、協働学習の場面で互いの考えを交流するためにICTを活用したりするなど、授業の適切な場面でICTを効果的に使うことにより児童生徒の思考が深まり授業改善が進みます。

ICT活用による指導の効果

- 子どもたちの学習への興味関心を高めることに有効です。
- ICTが有する拡大、動画配信、音声朗読等の機能を教員が活用することにより、学習内容を分かりやすく説明できます。
- 子どもたち一人一人の能力や特性に応じた学び(個別学習)を行う場合に有効です。
- 教員と子どもたちが相互に情報伝達を図ったり、子どもたち同士が教え合い学び合ったりするなどの協働学習を行う場合も有効です。

(文部科学省/パンフレットより)

実物投影機

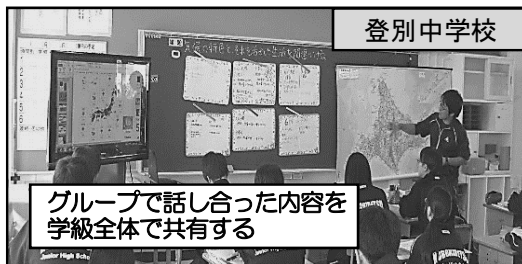


教科書や資料集、子どもたちが今書いたノートもそのまま映し出すことができます。また、細かな実験や作業なども子どもたちが席を立てて集まらなくても、手元を拡大して分かりやすく見せることができます。



PCと大型テレビを接続し動画を見る

幌別西小学校

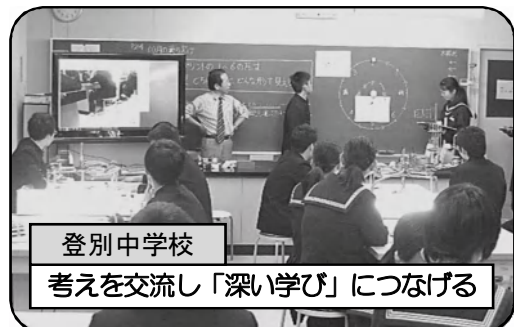


グループで話し合った内容を学級全体で共有する

登別中学校



登別中学校



登別中学校

考えを交流し「深い学び」につなげる

現在の学校では、子どもたちが「調べ学習」のときなど、あたり前のようにパソコンを操作しインターネットを活用しながら学習を進めています。

市内の各学校では、子どもたち一人ひとりを大切にするという考えを基本に、それぞれの学校ならではの課題から研究主題をかかげ、その解決のためにICTの活用も取り入れながら授業改善に取り組んでいます。

青少年センターの活動

車に青の回転灯をつけ、巡回します



現在、全国的に子どもたちが不審者などから被害を受けたり、事件や事故に巻き込まれたりするケースが増えています。

教育委員会内に設置している青少年センターでは、子どもたちを不審者から守るための巡回活動や事件や事故に遭わないように注意を呼びかける活動を行っています。

ここでは、巡回活動を中心に、青少年センターの活動について紹介します。

青少年センターの主な活動

巡回活動

巡回活動には、通常巡回と特別巡回があります。通常巡回は通学路を中心にした見回りを実施します。特別巡回は不審者情報に対応した緊急巡回や祭典時に臨時の青少年センターを開設し、保護者や先生方と連携して子どもたちを見守る巡回を実施します。

「こども110番」

子どもたちが外出時に不審者などの出没で不安を感じたときに助けを求める「こども110番～スタディちゃんの家」と連携し、子どもたちの安心や安全に関わる情報交流等の活動を実施しています。さらに公園などに不審者への注意を喚起する看板設置の活動も行っています。

公園



通常の巡回活動

- 通学路や子どもたちがよく集まる公園、過去に不審者情報が出た場所等を中心に巡回します。
- 夏などの暖かい季節には、海や川など、水の事故が予想される場所を巡回の重点箇所に加え、巡回します。

海や川



臨時出張所



特別な巡回活動

- 祭典時等には「臨時出張所」を設け、子どもたちが事件や事故に巻き込まれないように、保護者や先生方と一緒に巡回を行います。
- 列車添乗指導～主に列車通学をしている高校生を対象にした活動で、高校の先生方と連携して列車内を巡回します。

列車添乗



その他の活動

公園など、子どもたちが遊ぶために集まることの多い場所へ、不審者等への注意を喚起する「こども110番～スタディちゃんの家」の看板を設置したり、古くなった看板を修理したりする活動を実施しています。

公園に看板を設置する



こども110番



スタディちゃんの家
No. 218

青少年センターでは、子どもたちが家庭や学校外でも、安全で安心な生活をおくることができるよう、保護者や学校、地域の皆さんと協力しながら日常的に活動を進めています。

家族の時間づくり

実施期間 平成29年1月27日(金)～29日(日)

登別市では、市内の小中学校が暦にない独自の休みをつくり、ご家族で有意義な時間を過ごす『家族の時間づくりプロジェクト』に取り組んでいます。

実施は、

平成29年1月27日(金)～29日(日)

の3日間です。今年度も、市内私立幼稚園も同



時に連休を設定していただけることになっています。期間中は、のぼりべつクマ牧場、登別マリンパークニクスや登別伊達時代村、サンライバスキー場、

市民プール、総合体育館、ふおれすと鉱山、郷土資料館に加え、おもちゃの博物館「古趣 北乃博物館」で、期間中利用特典があります。多くのご家庭の皆様に参加をお待ちしています。

| 利用可能施設 | 子どもたちの特典内容 | |
|------------------------|------------|--------|
| | 中学生以下 | 保護者 |
| 登別マリンパークニクス | 500円 | 半額 |
| のぼりべつクマ牧場 | 500円 | 半額 |
| 登別伊達時代村 | 500円 | 1,500円 |
| 市民プール | 無料 | 無料 |
| 総合体育館 | 無料 | 無料 |
| ふおれすと鉱山(宿泊) | 無料 | 1人だけ無料 |
| ふおれすと鉱山(歩くスキー) | 無料 | 無料 |
| サンライバスキー場 | 1日券無料 | 1日券半額 |
| おもちゃの博物館 「古趣 北乃博物館」 | 無料 | 無料 |
| 郷土資料館 | 無料 | 無料 |

今年度から登別温泉旅館組合の協力をいただき日帰り入浴の利用も可能になりましたが、1月が繁忙期のためプレ実施として11月13～20日に先行して実施しました。

姉妹都市小中学校交流事業

白石市・登別市 ふるさとのまちを語る交流事業(中学生)

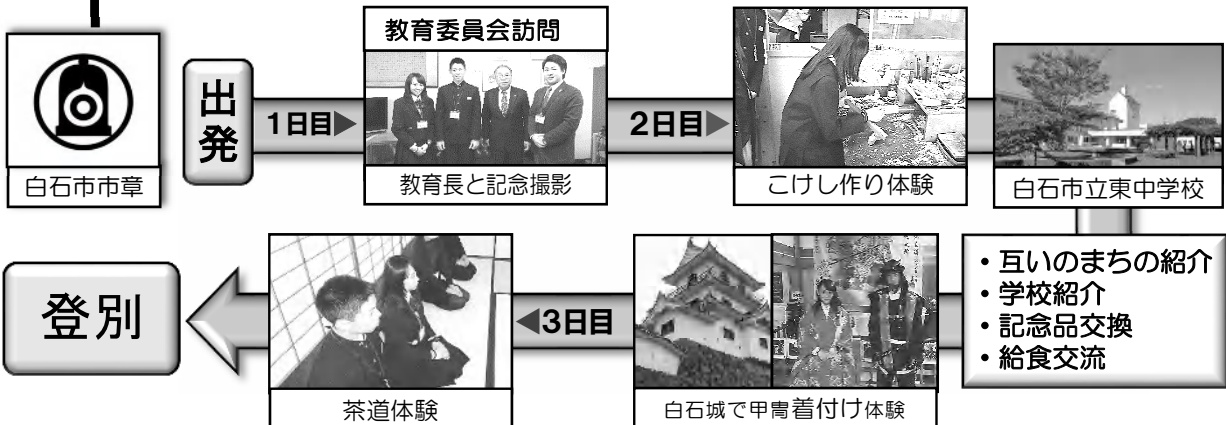


10月31日(月)から11月2日(水)までの3日間、市内の中学生2名と引率教諭1名が、登別市の姉妹都市である宮城県白石市との交流事業に参加しました。

日程は、1日目は白石市教育委員会の表敬訪問、2日目は「弥次郎こけし村」の見学や絵付け体験、白石市立東中学校の

生徒たちとの交流集会参加や白石城見学、3日目は「碧水園」(古典芸能伝承の館)での茶道体験と充実した内容で交流事業が進められました。

今回の交流事業を通し、さまざまな面で北海道(登別)との違いに感激していた生徒たちは、最後まで積極的に交流活動や体験活動に参加していました。



幌別東小学校の土曜授業

幌別東小学校では、子どもたちに豊かな教育環境を提供し、地域に開かれた教育活動を推進するために、「地域避難訓練」「地域参観日～ふれあいデー」等を土曜授業として実施しています。保護者・地域の皆様へ学校の取組を積極的に公開し、理解を深めていただくとともに、地域・外部講師のご協力をいただきながら、充実した「土曜授業」の展開に努めています。

幌別東小学校 学校の教育目標

- 心身ともに健康な子どもになります
- よく考える子どもになります
- 一生けんめいやりぬく子になります
- みんな仲よくする子になります

地域避難訓練への参加(鉄南連合町内会主催)



自宅にいる時に津波警報が発令されたことを想定して、町内会の集合場所へ集まり、幌別中学校まで地域の方とともに避難します。災害の時に大切な「自助」「共助」の精神を養うよい機会となっています。

地域参観日「ふれあいデー」



登別の自然・動物を知ろう(外部講師の授業)

外部講師を招いての特別授業や地域講師の指導による郷土芸能「駒おどり」の練習公開、子どもの生活実態調査の結果をもとに、望ましい生活習慣を考える授業の公開(全学年)など、学校の教育活動を理解していただくよい機会となっています。



郷土芸能「駒おどり」の練習

幌別中学校の土曜授業

幌別中学校 学校の教育目標

- 1 体が丈夫で、進んで働く人
- 2 はきはきと行動し、最後までやりぬく人
- 3 豊かな心で、新しいものを生み出せる人
- 4 心のこもったことばづかいや行いのできる人
- 5 互いに信じ合い、みんなの役に立つ人

幌別中学校では、土曜授業で実施される各種活動や体験的活動を「コミュニティ・スクール事業」と関連させながら実施しています。そのため地域のもつ多様性や機能性が活かされ、活動が活発化しています。

同時に、学校だよりやコミュニティ・スクールだより、各種事業の案内やHPなどを活用しながら積極的に情報を発信し、保護者や地域との連携がよりいっそう進むよう努めています。



茶道体験

平日では体験できない活動の実施～町内会女性部茶道サークルの皆様が高校入試を控えた3年生を対象に指導にあたる茶道体験

津波を想定した、地域の皆さんや校区の小学校との合同避難訓練



合同避難訓練



田植え体験

学校支援地域本部事業「ふれあい農園」での、地域の皆様の指導による田植え体験

登別市PTA研究大会

9月27日(火)、市民会館で平成28年度の登別市PTA連合会(会長 古本 秀一 緑陽中学校PTA会長)による研究大会が開催されました。

当日は、

**NPO法人全国言友会連絡協議会理事長
北海道言友会 会長 南 孝 輔 氏**

による講演が行われ、有意義な大会になりました。

演 題

私たちを育ててきた「ことば」
～私たちは「ことば」によって育てられ、
「ことば」によって子育てをしています～

参加者からの声

○子どもは、自分の存在が認められていると実感できる環境のなかで育つことがとても大切だということがよく分かる講演でした。吃音という障がいをもった子どももない子ども、同じことが言えると感じ、とても感動しました。

○吃音の方のおかれている現状がどういふものか、心につきささる思いで聴かせていただきました。
○今日はいいお話が聴けてよかったです。ありがとうございました。



講演会

幌別中学校の研究

幌別中学校では各種の研究指定を受け、10月28日(金)にその成果を公開する実践発表会を開催しました。その概要について紹介します。

開校70周年記念 平成27・28年度胆振管内小・中学校実践研究奨励校 平成27・28年度登別市教育実践奨励校 平成28年度いじめ未然防止モデルプログラム事業指定校

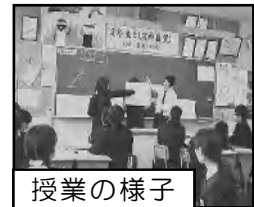
研究主題 課題を解決するための思考のあり方
～よりよく思考するための手立ての工夫～



研究発表

主題解決のための視点として以下の三点があげられています。
①単元の指導計画
見通しをもった指導計画の作成
②ねらいからせまる

授業づくり どのような学習活動をさせるのかを考察
③**思考・表現活動の具体化(アクティブ・ラーニング)**
思考の活性のために、どのように考えるかを明示
(実践集録より抜粋)



授業の様子

<授業を参観して> 公開された授業では、生徒たちの考えを引き出し、それを深めるための先生方の工夫が随所でみられました。

～教育委員会の動き～

第6回教育委員会 9月29日(木) 16:30

- 議事日程第1 登別市教育委員会委員長の選挙について
議事日程第2 登別市教育委員会委員長職務代理者の指定について
報告第6号 登別市教育委員会教育長の選任報告について
報告第7号 市議会定例会提出議案に関する意見に係る臨時代理の報告について
報告第8号 平成28年度第3回市議会定例会一般質問について
報告第9号 室蘭市への区域外就学の見直しについて
議案第11号 第5次登別市社会教育中期計画の策定について
議案第12号 平成27年度教育行政事務の管理執行状況の点検・評価報告について
情報提供
・学校図書室の夏休み限定開放の実施状況について
・第7回学校給食展について
・市民スポーツ・健康フェスティバルの開催について
<意見> 議案第8号に関わって
・スポーツ振興策については、温泉療法の活用や工学院の柔道整復科とのコラボなど多様な可能性を検討しオフシーズンの合宿誘致を進めてほしい。
・社会教育中期計画が広く市民の方々に周知され、生涯学習社会がより一層充実されることを期待している。

第7回教育委員会 10月20日(木) 16:30

- 議事日程第1 登別市教育委員会教育長職務代理者の指名について
議案第13号 平成27年度教育行政事務の管理執行状況の点検・評価報告について。
情報提供
・登別市功労者表彰及び登別市表彰の被表彰者について
・平成28年度全国学力・学習状況調査結果のポイントについて
・平成28年度教育ふれあいウィークについて
・教育委員会広報「教育のほりべつ」の発行について
・生涯学習事業【実績と点検評価について】
・人形浄瑠璃 文楽の公演について
→479名の市民の方が参加しました。
・市民スポーツ・健康フェスティバルについて
→577名の市民の方が参加しました。
・文化の日講演会について
・読書週間講演会について
<意見> 学力向上に関わって
・学び直しが大切だと認識した。これからも宿題の有効活用や放課後の学習の活用を通して、繰り返し学ぶ機会の充実に努めてほしい。
人形浄瑠璃 文楽の公演について
・昼と夜の部の間に行った入門講座がよかった。夜の部の鑑賞に大いに役立った。

教育相談電話(いじめ・不登校等) 85-0085 (月～金) 9:00～17:00